

21日 地域の発展は対話から

香取郡市町議会議員研修大会が神崎ふれあいプラザ文化ホールで開催されました。

成田国際空港(株)常務執行役員の平山儀幸氏から「成田空港問題の歴史と第2の開港プロジェクトについて」のご講演をいただきました。講演では、成田空港闘争の根本原因が、十分な事前説明と合意形成を欠いたまま建設が一方的に決定されたことにあったと指摘されました。その後、双方が対話の重要性を認識し、円卓会議を通じた相互理解へと転換することで、現在の成田空港発展へと至った歴史的背景が述べられました。

本町においても、多古インターチェンジの開通や国際航空物流拠点の進出など、地域の変化は加速しています。今回の講演を通じ、あらゆる施策の推進において、丁寧な対話と合意形成がいかに重要であるかを改めて痛感しました。

(高坂恭子)



過去の教訓を未来へつなげるために

28日 将来にわたり安定した水道事業を目指して

第1回多古町水道事業審議会が開催され、9名が審議会委員に委嘱されました。本審議会は、町水道事業の健全な経営に向け、経営に関する重要事項を調査・審議するもので、専門的な知識を持つ方のほか、水道使用者である町民も委員に加わっています。

会議では、事務局から経営健全化計画の策定目的や水道事業の概要、水道料金の算定方法などについて説明がありました。委員からは、有収率の向上に向けた取り組みや、企業誘致による人口増加など、社会情勢の変化に対応した料金算定の仕組みづくりについて意見が出されました。また、施設整備や維持管理に必要な費用が水道料金にどのような影響を及ぼすのか、具体的に示すことで、町民にも理解しやすくなるのではないかと意見もありました。

さらに、昨年度から導入したAI管路診断により、漏水調査における現地確認の効率化が図られていることや、管路の更新には原則として耐震仕様の資材を採用していることについても説明がありました。

水道は、私たちの生活に欠かせない重要なライフラインです。将来にわたり安全で安定した水道水の供給を維持していくためには、事業の現状や課題を町民の皆さんと共有し、一緒に考えていくことが大切だと改めて感じました。

(橋本孝之)



漏水を減らし無駄のない配水を

この度の令和8年熊本地震により犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

多古町議会では、議員全員の総意により、被災地における早期の復旧・復興を支援するため、本町との関係を踏まえ、大津町を支援先として決定し、令和8年10月9日に見舞金を送りました。

空港対策特別委員会

～委員会レポート～

進化する成田空港を視察

9月11日の午後から空港対策特別委員会を開催しました。今回は成田空港の視察と2件の報告がありました。

まず最初に、成田国際空港(株)より成田空港の利用状況や更なる機能強化の現状、今後のプランなどの説明を受けました。次に、昨年と同じくC滑走路横断道路工事現場に移動し工事関係者より工事の進捗などの説明を受けました。前回は地盤改良中でしたが、今回は※ボックスカルバートの下部工事が終わり上部配筋工事へと進んでいました。その後、B滑走路北側延伸部に移動し東関東自動車道路横断部の工事箇所について、現状の説明を受けました。最後に第一ターミナルビルにて、



C滑走路の整備状況を確認

リニューアルされた箇所を見学しました。展望デッキには足湯や写真スポットもあり、空港利用者だけでなく周辺住民の憩いの場としても利用できると感じました。

役場に戻り、担当課職員より2件の報告を受けました。1件目は騒音測定結果です。騒音測定局は全部で101局設置されており、町内には6局の観測点があります。騒音の数値については多くの測定局で前年を上回る傾向が見られ、コロナ禍以前の状況に戻りつつあります。2件目は芝山鉄道駐車場利用状況および駐車場の場所の変更についての説明を受け、全過程を終了しました。

(空港対策特別委員会副委員長 伊橋孝太郎)

※ボックスカルバート…道路や鉄道の下に設置して、川や水路を通す箱型のコンクリート構造体。

News & Topics

多古町議会では、定例会や臨時会での本会議や委員会のほかに、日ごろから視察・研修や近隣議会との連携、イベントへの参加など、幅広い活動を行っています。ここではその一部をご紹介します。

31日 責任ある議員を目指して

千葉県町村議会議長会主催の議員研修会がオークラ千葉ホテルにて開催され、議員10名が出席しました。

研修会は二部構成の講演となっており、第一部では、地方議員が住民の声に向き合うことの大切さや言動に責任を負い公正に努めることの必要性を改めて認識しました。また、SNSの発信リスクやハラスメント対策など、現代の議員が備えるべき政治倫理や法的知識についてもご講演いただきました。

第二部では、今までの日本経済の流れやこれからの展望についての講演を受け、デジタル化やグローバル化、人口減少社会への対応といった国家的課題について学びました。国の動向を注視しつつ、変化していく本町の現状に対し議員として何をすべきか、どうすべきかを示せる議員でありたいと強く感じました。

(副議長 佐藤幸三)



講師の説明に耳をかたむける議員たち

この度の千葉豪雨および台風25号により、町内各地で住宅の一部破損や土砂の流入、道路の冠水・破損、倒木、農地の冠水など、様々な被害が発生しました。被災された皆さま、ご不安な時間を過ごされました町民の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。